



地球は石の星でもある。

LIMEXの主原料である石灰石は、炭酸カルシウム(CaCO₃)を主成分とする石灰石を鉱業的に取り扱う際の名称です。石灰石は、資源に乏しい日本でも自給自足できる資源です。可採年数の想定は伸び続けており、日本だけでも240億トンの資源が埋蔵され、石灰石は石油や水と比較し、枯渇リスクが非常に低い資源だといわれています。水をほぼ使用せずに紙代替製品を製造できる為、地理的な条件や立地制約を受けにくく、また、地産地消を推進することでコンパクトなサプライチェーンが構築でき、環境負荷を低減することが可能です。どこにでも豊富にある資源だからこそ、未来を救える。私たちはそう考えています。

About LIMEX

1. 資源保全に貢献

LIMEXの主原料である石灰石は、資源に乏しい日本でも自給自足ができる資源です。石油由来プラスチックの使用料を抑えたプラスチック代替品を成形でき、水をほぼ使用せずに紙代替製品を製造できます。

2. 製品のライフサイクル全体で 温室効果ガスを抑制

石灰石は石油由来プラスチックと比較して、原材料調達段階のCO₂排出量を約50分の1に抑えることができ、燃焼時のCO₂排出量を約58%削減することができます。LIMEXを使用することで、製品の原材料調達から生産、廃棄に至るまでの製品ライフサイクル全体で、温室効果ガス削減等環境負荷を抑えることが可能です。

3. 国際的に認められた 確かな技術

LIMEXの基本特許は、世界40カ国で登録されています。COPやG20の国際会議で紹介され、日本の優れた技術として、UNIDO(国際連合工業開発機関)のサステナブル技術普及プラットフォーム「STePP」に登録されており、JSA規格「無機・有機マテリアル」の対象素材(JSA-S1008)として制定されています。

LIMEX Sheet

LIMEX Sheet(ライメックスシート)は、耐水性に優れており、一般的な印刷用紙と比較して破れにくい特徴があります。なお、ラミネート加工された印刷物と比較して、LIMEX Sheetを使用した印刷物は、単一素材で設計された製品と同様、容易に再資源化することが可能です。

1. 油性にもUVにも対応

これまでUVオフセット印刷等に対応してきたLIMEX Sheetが、油性オフセット印刷方式の主な市場である油性インキへの対応が可能となりました。

2. 吸油性と吸水性を両立しながら、強度も維持

新処方塗工剤では、強度を維持しながら高い吸油性と吸水性を両立させることにより、使用可能な水幅が拡がり優れたインキ速乾性を実現しております。

3. 高平滑な表面処理

グロスコート紙並みの平滑性を実現させることにより、優れたインキ着肉性が向上しました。

4. 高い印刷再現性

新開発の油性オフセット印刷対応のLIMEX Sheetは、一般的なコート紙と同レベルのドット性を再現することに成功しました。色の再現性が求められるファッション誌や製品カタログ等にもご利用いただけます。



冊子



カレンダー



写真集



ポスター

製品種類	厚み(μm)	形態	対応印刷方法	特徴
白色・ソフト しなやかで白色度が高く、比重の 小さいタイプ	80	枚葉	UVオフセット 油性オフセット デジタル印刷 インクジェット	主な用途 80μm:冊子、カタログ、マップ 150μm:ポスター、冊子、チラシ、パンフレット、POP、マップ 200μm:ポスター、冊子、チラシ、パンフレット、POP 300μm:名刺、メニュー表、折箱、POP 400μm:名刺、メニュー表、折箱、タペストリー、POP
	150			
	200			
	300			
	400			
半透明・ハード 半透明でコシが強いタイプ	150	枚葉		主な用途 クリアファイル、マスクケース、電飾フィルム、折箱(組箱)
	200			
白色・ハード 白色度の高さとコシの強さを両立	300	枚葉		主な用途 メニュー表、パッケージ、ドアタグ、POP、うちわ、カレンダー
	400			



石油に頼らない未来。

これまで日本の産業界は、エネルギー源の大半が石油に支えられてきました。今もお石油のほぼ全てを海外から輸入しています。LIMEXは石油由来のプラスチックを、石灰石由来に代えていくことにより、石油に依存しない持続可能な生産モデルを推進していきます。



未来の水を守るために。

さらなる人口増加にともなう水の使用量の増加は、世界の水不足を深刻化させるはず、2050年には世界の約4割の人口が水危機に直面すると言われています。普通紙は約1tつくるために、約85tの水を利用します。それに対して、LIMEXはほぼ水を使用せずに紙の代替製品がつくれます。世界の水資源問題に、LIMEXなら貢献できます。



世界中から熱い視線。

水資源に貢献するLIMEXに世界中が注目しています。特に期待しているのは、水の貴重な国々。製紙には大量の水が必要になるため、製紙工場はたいがい水の豊富な沿岸部に建設されますが、LIMEXの紙代替製品なら例えば中東地域のような水資源が少なく、紙を輸入に頼っている国でも工場を作れるからです。今や世界中で特許を取得しているLIMEX。メイドインジャパンで地産地消型の製造・消費・リサイクルモデルを、新しいビジネスインフラとして輸出していきたいと考えています。



豊かな森林を残したい。

私たちが住む日本においては、紙の原料の木材はほとんど輸入に頼っています。そして地球上では10分間に、おおよそ野球場と同じ広さの森林が伐採され続けていると言われています。木を使わず、石灰石を使うLIMEXの利用を広げることで、貴重な森林資源の保護を推進していきます。